

昭和 58 年 度

秋田県環境技術センター年報

第 11 号

秋田県環境技術センター

は　じ　め　に

秋田県環境技術センター（旧称公害技術センター）が昭和45年県工業試験場の一角で発足して以来今年で15年になる。

この間に、環境行政は直接的な産業公害規制から住民の快適な環境作りを目標とした環境保全型社会の形成へとその基本理念を発展させた。

当センターでは、この情勢に即応すべく、業務内容の質的发展を求めて所員一同鋭意努力して参りました。結果的には、試行錯誤の連続で、その歩みは遅々としております。

しかし、本県の代表的な閉鎖水域である八郎潟調整池の汚濁調査、都市河川調査、生活雑排水処理法の研究、さらにスパイクタイヤ問題、酸性雨調査と内容を一步一步充実させております。

ここに、昭和58年度の業務実績をとりまとめ、年報第11号として、皆様の許にお届けします。御高覧のうえ、御批判、御指導下さるようお願い致しますとともに、皆様におかれまして、本年報が何らかの御参考に御利用いただければ幸甚に存じます。

昭和59年12月

秋田県環境技術センター

所　長　三　浦　竹治郎

目 次

は じ め に	
I 沿 革	1
II 庁舎の概要	1
1 位 置	1
2 敷地面積	1
3 建 物	1
4 建物の主な内訳	1
5 庁舎平面図	3
III 組 織	5
1 機構と事務分掌	5
2 職員配置	5
3 職員名簿	6
IV 予 算	8
V 主要機器	9
VI 業務概要	11
1 大気関係	11
(1) 排出基準検査	11
(2) 使用燃料油の硫黄分検査	11
(3) 浮遊粉じん調査	12
ア 秋田市街地域	12
イ 製錬所周辺地域	12
(ア) 鹿角郡小坂地域	12
(イ) 山本郡八森地域	12
(ウ) 秋田市茨島地域	12
(エ) 秋田市飯島地域	13
(4) 騒音振動調査	23
ア 道路交通騒音・振動実態調査	23
イ 秋田空港周辺航空機騒音調査	23

ウ	東北縦貫自動車道開通前自動車交通騒音振動調査	23
エ	能代港湾整備事業騒音振動調査	23
オ	男鹿市船川港内公有水面埋立事業に係る騒音振動調査	24
(5)	悪臭調査	25
(6)	秋田市内大気中水銀濃度調査	25
(7)	道路沿線における道路粉じん等実態調査	25
(8)	雨水成分調査	25
2	大気常時監視網	25
(1)	監視体制	25
(2)	測定結果	27
ア	一般大気環境	27
(ア)	風向・風速	27
(イ)	二酸化硫黄	30
(ウ)	窒素酸化物	34
(エ)	一酸化炭素	37
(オ)	オキシダント	38
(カ)	炭化水素	42
(キ)	浮遊粒子状物質	43
(ク)	浮遊粉じん	44
イ	自動車排出ガス	47
(ア)	窒素酸化物	47
(イ)	一酸化炭素濃度	51
3	水質関係	52
(1)	水質環境調査	52
ア	十和田湖水質環境調査	52
イ	田沢湖水質環境調査	54
ウ	八郎湖水質環境調査	54
エ	八郎湖周辺河川水質環境調査	55
(2)	工場・事業場排水基準調査	56
(3)	水質環境基準補完調査	56

(4) 八郎湖水質汚濁機構解明調査	57
(5) 酸性河川調査	62
(6) 生活雑排水の浄化試験	62
(7) 都市河川汚濁機構調査	63
(8) 出羽丘陵北部・東部・西部地区水質調査	63
4 土壌関係	63
(1) 土壌汚染対策調査	63
ア 細密調査	63
イ 汚染米調査	64
(2) 休廃止鉱山対策調査	64
(3) 酸性雨による土壌影響調査	64
VII 報 文	65
・道路近傍における浮遊粉じん等の実態について（Ⅱ報）	65
・秋田市内における雨水成分の調査結果について（第1報）	82
・八郎湖の基礎生産	90
・生活排水の汚濁負荷量調査について	103
VIII 調査資料	123
沿道の大気環境について	123
IX 学 会 等	124

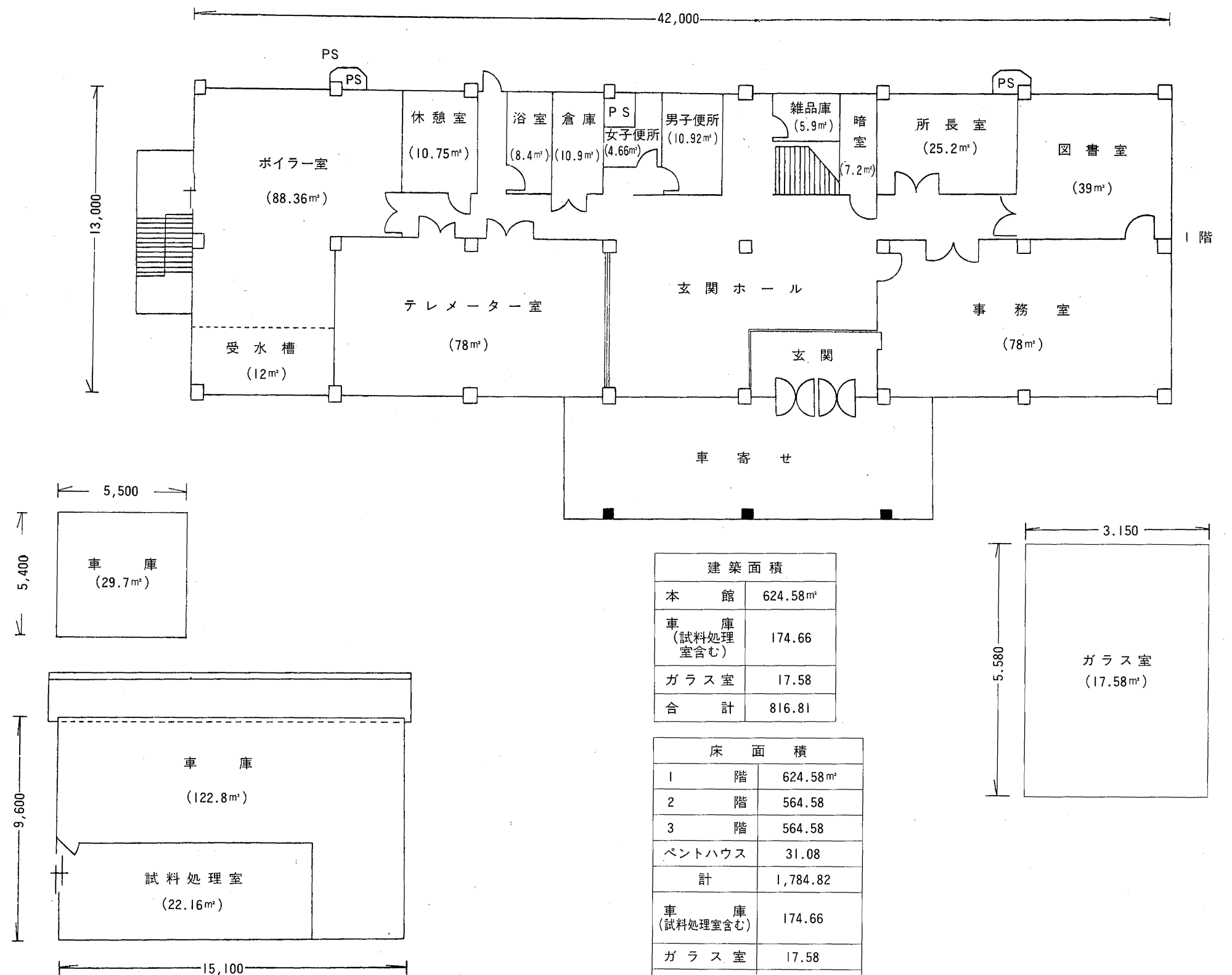
I 沿革

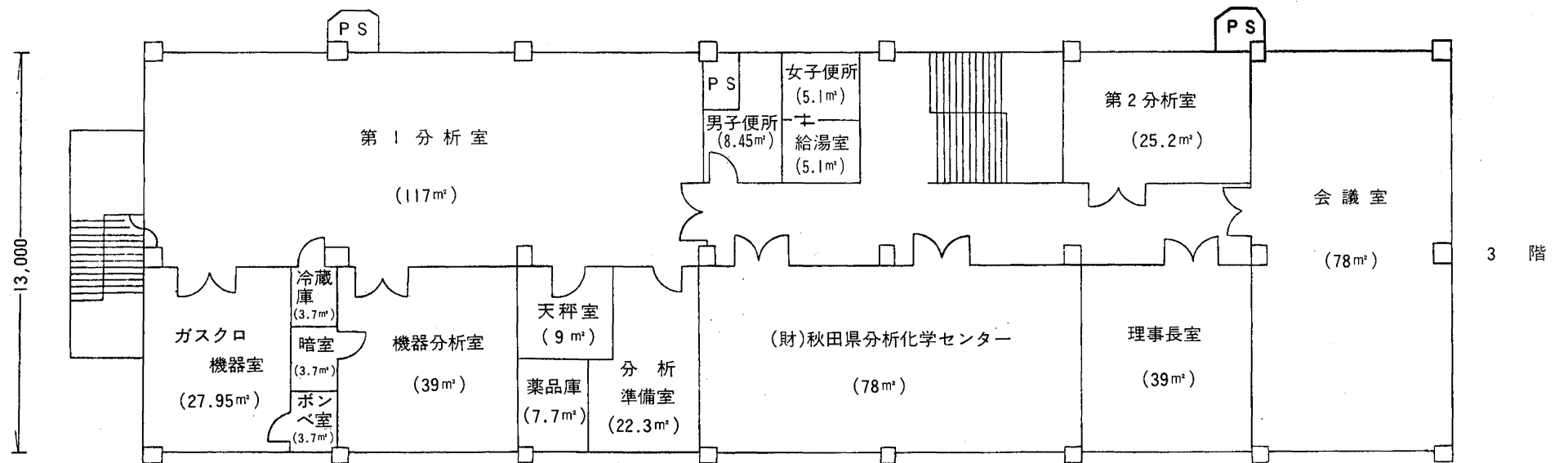
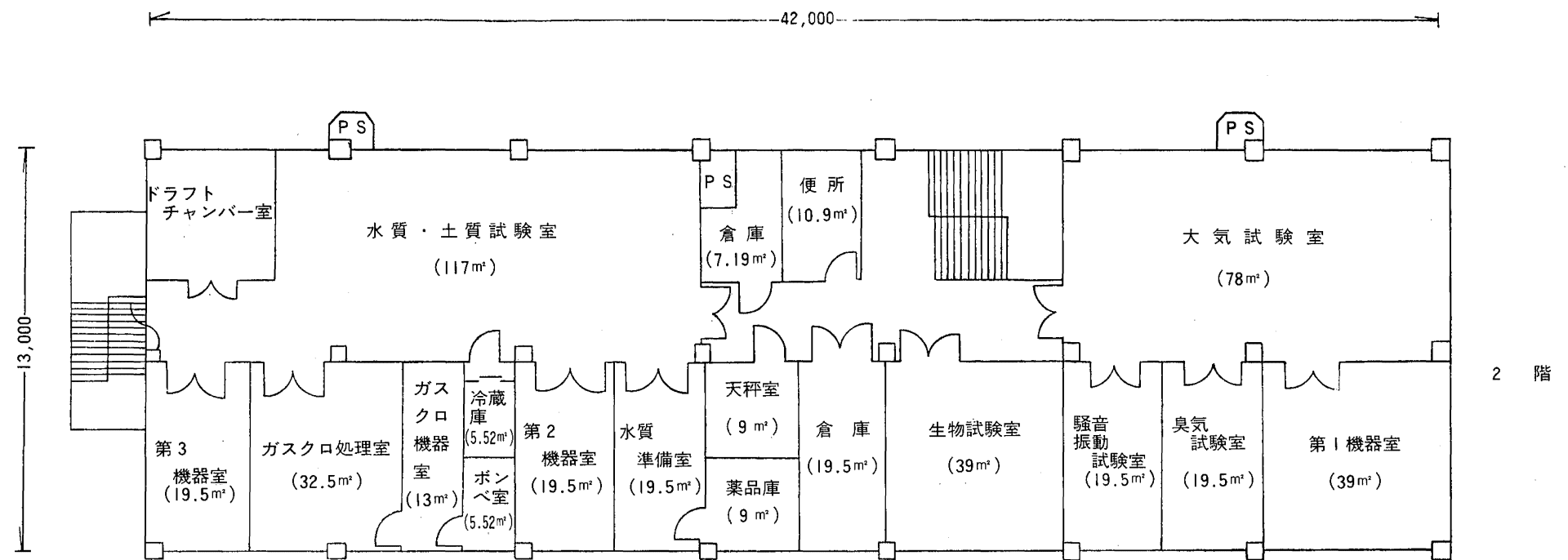
昭和45年7月1日	秋田県公害技術センター設置 大気科、水質科2科で発足 設置場所→秋田県工業試験場内
昭和46年4月1日	土質科増設
昭和46年10月1日	企画開発部から環境保健部所属換
昭和48年4月1日	テレメーター係、管理係増設
昭和48年7月19日	現庁舎完成
昭和55年7月1日	公害技術センター設置10周年記念行事実施
昭和56年4月1日	環境保健部から生活環境部所属換 環境技術センターに名称換
昭和58年4月1日	テレメーター係を大気科に統合

II 庁舎の概要

1 位 置	秋田市八橋字下八橋 191—18	
2 敷地面積	6,664.54 m^2	
3 建 物	鉄筋コンクリート造3階建 延 1,977.06 m^2	
4 建物の主な内訳		
1 階	テレメーター室、所長室、事務室、図書室、ボイラー室	624.58 m^2
2 階	大気、騒音・振動、臭気、生物、水質、土質の各試験室、ガスクロ機器室	564.58 m^2
3 階	会議室、(財)秋田県分析化学センター	564.58 m^2
4 階	ペントハウス	31.08 m^2
車庫 (試料処理室含む)		174.66 m^2
ガラス室		17.58 m^2

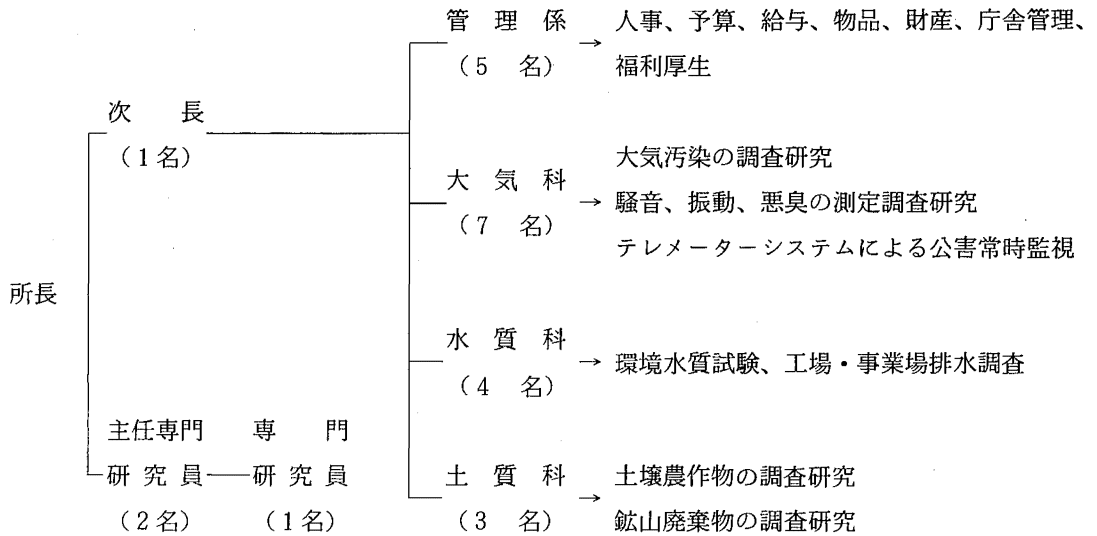
5 庁舎平面図





Ⅲ 組 織

1 機構と事務分掌



2 職 員 配 置

59.4.1 現在

区分 \ 職種	事務吏員	技術吏員	運転技師	計
所 長		1		1
次 長	1			1
主 任 専 門 研 究 員		2		2
専 門 研 究 員		1		1
管 理 係	3		2	5
大 気 科		7		7
水 質 科		4		4
土 質 科		3		3
計	4	18	2	24

3 職 員 名 簿

59.4.1 現在

科 係 名	職 名	昭 和 58 年 度	昭 和 59 年 度	備 考
		氏 名	氏 名	
	所 長		三 浦 竹治郎	次長から
	"	園 部 孝 雄		県民生活課へ
	次 長		伊 藤 富津雄	消防防災課から
	"	水 木 孝四郎		能代高等職業訓練校へ
	"	三 浦 竹治郎		所長へ
	主 任 専 門 研 究 員	藤 盛 義 英	藤 盛 義 英	
	"	大 橋 猛	大 橋 猛	
	専門研究員	穴 倉 正 一	穴 倉 正 一	
管 理 科	係 長	北 島 静 一	北 島 静 一	
	主 任	桑 原 恵 子	桑 原 恵 子	
	主 事		吉 田 和 彦	平鹿福祉事務所から
	"	工 藤 正 則		秋田福祉事務所へ
	技師(運転)		米 田 信 夫	旭川ダム管理事務所から
	"	菅 原 秋 志		環境保全課へ
	"	鈴 木 春 樹	鈴 木 春 樹	
大 気 科	科 長		小 玉 幹 生	湯沢保健所から
	"	(兼) 穴 倉 正 一		兼務解除
	主任技術員	国 部 十二郎	国 部 十二郎	
	主 任	吉 田 昇		秋田保健所へ
	"		斎 藤 学	
	技 師	斎 藤 学		

科 係 名	職 名	昭 和 58 年 度	昭 和 59 年 度	備 考
		氏 名	氏 名	
大 気 科	技 師		泉 博 克	環境衛生課から
	"	杉 本 俊比古		環境保全課へ
	"	藤 島 直 司	藤 島 直 司	
	"	斎 藤 勝 美	斎 藤 勝 美	
	"		信 太 穰	土質科から
水 質 科	科 長	高 田 熙	高 田 熙	
	主 任	瓜 生 信 彦	瓜 生 信 彦	
	"		片 野 登	
	技 師	片 野 登		
	"	湯 川 幸 郎		土質科へ
	"		石郷岡 晋	環境保全課から
	"	大 友 久 利		秋田湾・雄物川流域下水道事務所へ
土 質 科	科 長		武 藤 公 二	主任から
	"	(兼) 大 橋 猛		兼務解除
	主 任		湯 川 幸 郎	水質科から
	"	武 藤 公 二		科長へ
	技 師	松 田 恵理子	松 田 恵理子	
	"	信 太 穰		大気科へ

IV 予 算

(単位：千円)

款	項	目	節	58 年 度 予 算 額	59 年 度 予 算 額	備 考
衛 生 費	環境衛生費	公害対策費	報 酬	840	857	
			共 済 費	396	401	
			賃 金	3,105	3,990	
			報 償 費	118	118	
			旅 費	2,697	2,854	
			需 用 費	41,358	42,677	
			役 務 費	11,293	15,568	
			委 託 料	11,991	12,117	
			使用料及び 賃 借 料	204	192	
			工事請負費	500	330	
			備品購入費	19,283	19,539	
			負担金補助 及び交付金	25	35	
			公 課 費	121	97	
計				91,931	98,775	

V 主 要 機 器

機 器 名	規 格	数 量	備 考
テレメーター装置一式	日 立	1	
風 向 ・ 風 速 計	光 進 MV-110 海上電機 SA-200	13	
一酸化炭素自動測定機	日立堀場 APMA-2,000 APMA-3,000	7	
二酸化硫黄自動測定機	電気化学 紀 本 GRH-73 316	19	
窒素酸化物自動測定機	紀 本 212・214 電気化学 GPH74	18	
オキシダント自動測定機	京都電子 柳 本 OX-07 TCA-300	6	
炭化水素自動測定機	日立堀場 島 津 APHA-3,000 HCM-3AS	2	
標準オゾン計校正装置	紀 本	1	
標準ガス発生装置	紀 本 SGG-2	1	
アンダーセンスタック サンプラー	高 立 KA-500	1	
煙道二酸化イオウ分析計	高 立 KS-3,000	1	
アンダーセンエアサンプラー	高 立	3	
自動イオウ分析装置	理学電気 サルファX	1	
デジタル騒音計	リオン NA-31	3	
ガスクロマトグラフ	島 津 GC-4BM 5A・7A	6	
高速液体クロマトグラフ	島 津 LC-3A	1	
分光光度計	日 立 139 島津UV150 日本分光 UV-320	3	
赤外線分光光度計	東芝ベックマン 1R-33	1	
自記分光光度計	日 立 356・323	2	
蛍光分光光度計	島 津 RF-540	1	
原子吸光分光光度計	日 立 180-18 島 津AA610S・AA640	3	
水銀測定装置	理学マーキュリー	2	
金属成分抽出装置	日 立 550	1	
低温灰化装置	トラペロ LTA-302	4	

機 器 名	規 格	数 量	備 考
土 壌 試 料 抽 出 振 とう 装 置	三 田 村 MRK	1	
水 質 自 動 分 析 装 置	テ ク ニ コ ン AAII	1	
T O C 測 定 機	日 本 分 光 524 B型	1	
パ ー ソ ナ ル コ ン ピ ュ ー タ	I B M 5550	1	
生 物 顕 微 鏡	オ リ ン パ ス BHSU-SP	1	
藻 類 培 養 装 置	伊 藤 製 作 所 AGP-150 R	1	
全 自 動 排 水 処 理 装 置	同 和 鉱 業 L I P50AH ₃	1	
乾 燥 器	タ バ イ	2	
監 視 用 船	ヤ マ ハ VV-25	1	
環 境 測 定 車	い す ズ エ ル フ	1	